

仏像のかたちと種類

仏教尊像の分類

① 如来部 BUDDHA (成道後の釈迦如来の形が基本)

釈迦如来 SAKYAMUNI 薬師如来 BHAISAJYAGURU
阿弥陀如来 AMITABHA 弥勒如来 MAITREYA
毘盧舍那如来 VAIROCANA 大日如来 MAHAVAIROCCANA

② 菩薩部 BODHI-SATTVA 菩提薩埵 (出家前の釈迦如来の形が基本)

観音菩薩 AVALOKITESVARA

聖観音—観音菩薩の基本の形

变化観音 十一面観音 千手観音 不空罽索観音 馬頭観音 如意輪観音

准胝観音

禅宗の観音 白衣観音 楊柳観音 水月観音

勢至菩薩 MAHASTHAMAPRAPTA 弥勒菩薩 MAITREYA

文殊菩薩 MANJUSRI 普賢菩薩 SAMANTABHADR

虚空蔵菩薩 AKASAGARBHA 地藏菩薩 KṢITIGARBHA

日光菩薩 月光菩薩

③ 明王部 VIDYARAJA (忿怒相 形は菩薩に準じる)

孔雀明王 MAHAMAYURIVIDYARAJNI

不動明王 ACALA

五大明王—不動 降三世 軍荼利 大威徳 金剛夜叉

愛染明王 RAGARAJA

④ 天部 DEVA (古代インドの神々を仏教に取り入れ護法神・守護神等とした)

貴紳形 梵天 BRAHMAN 帝釈天 INDRA

武装形 執金剛神 (金剛力士—仁王)

四天王 持国天 增長天 広目天 多聞天 (毘沙門天)

十二神将 大黒天 韋駄天

女神 吉祥天 弁才天 伎芸天 訶梨帝母 (鬼子母神)

群像 十二天 八部衆 二十八部衆 七福神

その他 閻魔王 (十王) 青面金剛 (庚申)

垂迹神 蔵王権現 荒神 明神

⑤ 羅漢 高僧

十大弟子 舍利弗 阿難陀 他(釈迦如来の)

十六羅漢(阿羅漢—悟りの境地に達した人) 五百羅漢(増一阿含經)

真言八祖

各宗派祖師 空海(弘法大師) 覺鑾(興教大師) — 真言宗(豊山派)

善導 法然(源空) — 浄土宗

達磨 頂相(禅宗祖師)

日蓮 親鸞

⑥ 俗人

維摩居士

聖德太子 — 南無仏像(三歳) 孝養像(十六歳) 講讃像(四十歳)

* 諸尊の識別の基本 — 衣相 印相(覺りの外面的表現) 持物 光背 台座の形
侍者 眷屬 特別な標識

ブツダ シヤキヤムニ バーイサジヤグル アミターバ マイトレイヤ
ヴァネイロカナ マンヴァネイロカナ

ボヂイ—サットヴァ アヴァロキテシヴァラ マハーストハーマナラタ
マイトレイヤ マンジュシュリー サマタアバドラ アーカーシャガルハ
クシチガルアハ

ヴァヂイヤーラージャ マハーマユリヴァネヂイヤーラージュニー アカラ
ラーガラージャ

ナーヴァ ナラマン インドラ

「仏像の世界」 平成30年度第2回 西東京市図書館縁講演会 講師 田中義恭氏(作成)

平成30年10月20日(土) 会場・田無公民館